

ONG KIAN-MING

Former Deputy Minister of International Trade and Industry (MITI), 2018 – 2020

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Ong Kian-Ming 教授は、2018 年 7 月から 2020 年 2 月までマレーシア国際貿易産業省 (MITI) 副大臣を務めました。2013 年から 2022 年まで 2 期国会議員を務め、同国最大の選挙区を務めました。

彼は元フルブライト奨学生で、デューク大学で政治学の博士号、ケンブリッジ大学で経済学の修士号、ロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで経済学の学士号を取得しています。政治家として活動する前は、UCSI 大学の講師、社会経済開発研究 (SEDAR) 研究所と戦略分析政策研究所 (INSAP) の研究員、ボストン コンサルティング グループのコンサルタントを務めていました。BCG クアラルンプールオフィスにあります。

Topics

- Asia
- Economics
- Government
- Politics

Ong Kian-Ming 教授は現在、マレーシアのテイラーズ大学で哲学政治経済学のプログラム ディレクターを務めています。PPE プログラムはこの種では国内初となる。

彼は、2023 年 3 月から 2023 年 9 月まで SEAS-ユソフ・イシャク研究所の上級客員上級研究員を務めました。

彼は国際的な顧問会社である Global Counsel の上級顧問を務めています。彼は主にシンガポールのオフィスで働いており、マレーシア投資開発庁 (MIDA) の理事会のメンバーでもあります。

彼はシンガポールの ASEAN 奨学生であり、ラッフルズ研究所とラッフルズ短期大学でそれぞれ O レベルと A レベルを修了しました。

余暇にはジョギング、映画鑑賞、ポッドキャストを聴くことを楽しんでいます。